

実施校：広島県広島大学附属三原小学校

**テーマ：「船の仕事(造船)を通じて
将来の仕事を考えよう」**

■ 目 次 ■

1. 事業概要	1
2. 講座の趣旨	2
3. ものづくり体験講座のキャリア教育	3
4. 講座実施状況	
(1) 講座一覧表	4
(2) 講座実施状況	6

1. 事業概要

【モデル校とテーマ】

○広島県広島大学付属三原小学校 5年生 63名（男子32名、女子31名）

〒723-0004 広島県三原市館町二丁目6-1
TEL/FAX 0848-62-4238/0848-60-0121
担当教諭：森 清成 教諭

○「船の仕事（造船）を通じて将来の仕事を考えよう」

【事業期間】

○自 令和5年10月10日 ～ 至 令和5年11月22日

○講座回数

座学講座	6コマ
実験講座	2コマ
見学講座	4コマ
ワークショップ	2コマ
発表会	2コマ

【事業実施体制】

○事業主催者（発注者）

一般社団法人 日本中小型造船工業会
〒100-0013 東京都千代田区霞が関三丁目8番1号
虎ノ門三井ビルディング 10階
TEL/FAX 03-3502-2965/03-3503-1479

○実施機関（受注者）

リージョナルデザイン株式会社
〒792-0060 愛媛県新居浜市大生院2151番地の10
東予産業創造センター内
TEL/FAX 0897-47-3636/0897-40-0161
管理者：安孫子 尚正

2. 講座の趣旨

◆小・中学校を対象に「会社と学校を結ぶ」キャリア教育実践

地場産業の主力である造船業から職業観の醸成を図る。
将来の進路選択を考える機会を与える。
ものづくりへの興味関心、理系科目への興味関心を得る機会を与える。
郷土への理解、地域社会への理解、地域産業への理解を得る。

◆企業の積極的な参加による地域連携のキャリア教育の推進

早期的なキャリア教育（早期工学人材育成）の実践に向けて、地元工業高校等進学先となる高等教育機関、造船及び船用産業、地域企業、行政機関等地域連携によるキャリア教育推進体制を構築。
地域の主力である造船業への理解を深めるキャリア教育のプログラムを推進する。

◆船の仕事をテーマに据えて「社会で生きる勉強」の面白さを伝えたい

企業出前講座や実験講座の中で、理科、数学、社会、英語、国語と各教科の内容を取り込み、仕事での必要性を認識させる。
実験講座では、ものづくりの楽しさややりがいを伝える。
工場見学等では、迫力ある組み立て工場で色々な事を発見する面白さを伝える。

◆地元造船業への将来の人材確保

地元の造船業に携わる将来人材の発掘。
工業系高校、高専への進学者の発掘。

3. ものづくり体験講座のキャリア教育

◆地域の主要産業である造船業からものづくりへの興味関心と勉強への導き

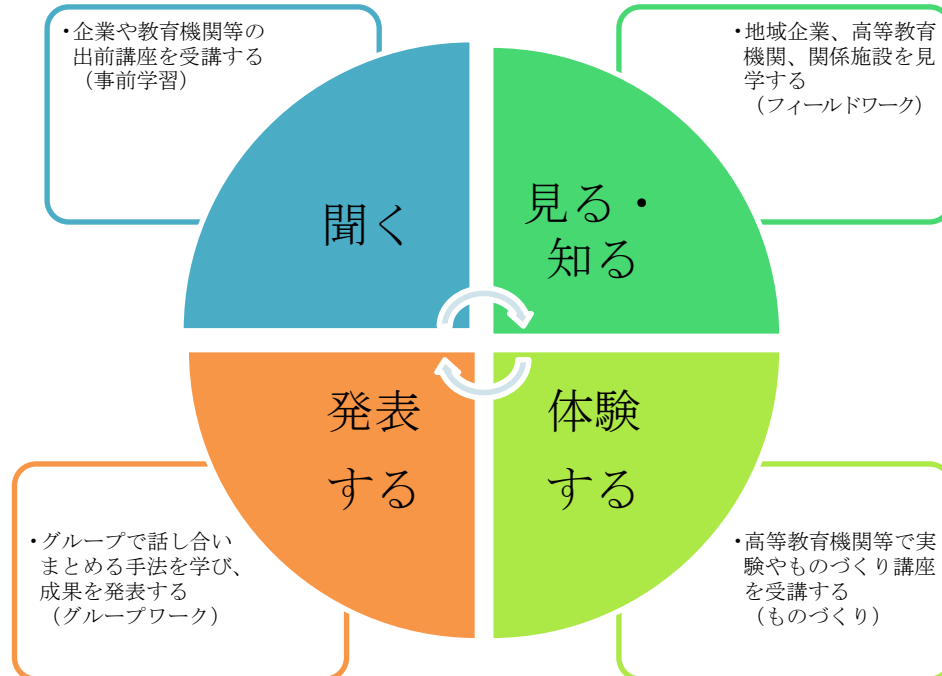


図-アクティブラーニングの構成

- 職業観を与え、仕事を意識した学科教育への導きを伝える。
- 学力向上には自ら、仕事での必要性を認識した勉強が大切。
- ものづくりへ興味関心を持ち、工業系への進路選択を促す。
- 社会人とのコミュニケーションの機会を与え、社会人基礎力を得る。
- 創発学習を経て早期に職業観の醸成、地域産業への理解促進。

◆班ごとのグループ学習方式 アクティブラーニング

- 出前講座の事前学習+工場見学などのフィールドワーク+実験講座のグループワーク
- 学習成果発表（新聞づくり）へグループワークの導入。
- プレゼテーションを知る。

◆ものづくりの楽しさ 理科系へ進学意欲を持たせる

- 工作でものづくりの難しさ、楽しさを知る。
- 見学先で見るものを題材に（例えばクレーン）設計と施工（=工作ともものづくり）の違いを知る。
- ものづくり産業への興味関心を得る。

4. 講座実施状況

(1) 講座一覧表

回	日時	場所	学習テーマ	講師
	講座名・講座内容			
1	10月10日(火) 1校時 8:45~9:30	新館講義室	ガイダンス (社会科)	リージョナルデザイン株式会社 講師:小畑 宙夢
	<p>■講座名:ガイダンス ■講座のテーマ:講座の説明、海洋国家日本・暮らしと船 この講座では、船のものづくり体験講座の全体の内容説明、海洋国家日本・暮らしと船の関係について学習します。</p>			
2	10月10日(火) 2校時 9:35~10:20	新館講義室	座学講座① (算数・理科)	一般社団法人中小型造船工業会 講師:林 結美
	<p>■講座名:船の造り方 ■講座のテーマ:造船について この講座は、造船、船の種類、船が浮かぶ理由、船の造り方、未来の船など幅広く船の事について学習します。船の設計には算数や理科の学習内容基礎となっていることを体感します。</p>			
3	10月11日(水) 1~2校時 8:45~10:20	新館講義室	座学講座② (理科・技術)	一般社団法人中小型造船工業会 講師:林 結美
	<p>■講座名:造船工学キット ■講座のテーマ:ものづくり体験 この講座では、紙のキットによる船の模型作りの体験をします。軽く丈夫な船を造る工夫や、1隻の船を多くの人達が協力して造り上げていることについて、ペーパークラフトの模型作りを通じて理解します。</p>			
4	10月24日(火) 1校時 8:45~9:30	新館講義室	座学講座③ (社会科)	一般社団法人日本船長協会 講師:長田 泰英(船長)
	<p>■講座名:船長海と船を語る ■講座のテーマ:船員の仕事 この講座は、船を動かす仕事(操船)である船員について学習します。講演は船長(キャプテン)が行います。海外との貿易のための航海は長い期間を要しています。船員の種類と役割、船の中での生活など実体験、外国への航海の話などを聞きます。</p>			

5	10月24日(火) 2校時 9:35~10:20	新館講義室	実験講座 (理科・技術)	広島大学統合生命科学研究科 講師：小原 静夏
	<p>■講座名：瀬戸内海の生態系 ■講座のテーマ：海の生態系の劇的な変化について</p> <p>この講座では、瀬戸内海や世界の沿岸でどのような生態系の変化が起きているか、講演者が専門とするプランクトンの視点から「豊かな海」とは何か学びます。タブレット端末を使用した海に関するクイズも実施します。</p>			
6	11月6日(月) 1~4校時 8:45~11:30	三原市内	見学講座 (社会科)	今治造船株式会社 広島工場
	<p>■講座名：見学講座 ■講座のテーマ：造船所の見学</p> <p>今治造船株式会社広島工場の見学講座です。最初に会議室で造船所の説明を受けます。その後、バスに乗りし造船所内を見学します。</p>			
7	11月10日(金) 1~2校時 8:45~10:20	新館講義室	座学講座④ (社会科)	国土交通省中国運輸局海事振興部 講師：竹本 康祐、井町 亮太
	<p>■講座名：港の役割 ■講座のテーマ：海と船、港に関わる仕事</p> <p>海運のメリットや内航海運の現状、身近な中国地方の港の現状、国土交通省の海や港に関する仕事の内容について学び、港の役割について理解をします。近年注目されている海や港を活用した観光についても紹介します。</p>			
8	11月13日(月) 5~6校時 13:40~15:15	新館講義室	ワークショップ	リージョナルデザイン株式会社 講師：小畑 宙夢
	<p>■講座名：ワークショップ ■講座のテーマ：学習新聞づくり</p> <p>この講座は、発表会に向けて、グループで話し合っって学習した内容を新聞形式にまとめます。各班に発表テーマを与えます。新聞は模造紙を使います。発表（プレゼンテーション）をするための作品づくりを指導します。</p>			
9	11月22日(水) 1~2校時 8:45~10:20	新館講義室	発表会	一般社団法人中小型造船工業会 リージョナルデザイン株式会社
	<p>■講座名：発表会</p> <p>発表会は模造紙にまとめた新聞を用いて、各班3分程度の発表（プレゼンテーション）を行います。発表後に修了証授与式を行います。</p>			

(2) 講座実施状況

第1回講座：「ガイダンス 講座の説明、暮らしと船」

講師：リージョナルデザイン株式会社 小畑 宙夢

日時：令和5年10月10日（火）1校時

【講座内容】

- ものづくり体験講座の流れを説明（ガイダンス）
- 日本、三原市の地理的特徴について（海に面していることのメリット、デメリットを考える）
- 輸送手段による環境への影響の比較（船がエコな輸送手段である理由）
- 三原市の造船業とその他の産業について紹介

【講座状況】



第2回講座：「船の造り方」

講師：一般社団法人 日本中小型造船工業会 林 結美

日時：令和5年10月10日（火）2校時

【講座内容】

- 船の種類やそれぞれの特徴、生活との関り
- 船の建造方法
- 船造りの工夫
（効率の良いブロック建造、大量の荷物を積むための「軽くて丈夫な構造」など）
- 造船所の仕事（現場だけでなく、設計や営業など様々な仕事があること）
- 講師のキャリアヒストリー紹介、進路を考える上でのヒント

【講座状況】



第3回講座：「造船工学キット」

講師：一般社団法人 日本中小型造船工業会 林 結美

日時：令和5年10月11日（水）1～2校時

【講座内容】

- 造船工学キット（ペーパークラフト）で、実際の船造りと同じように工作
- 「ブロック建造法」について復習
- 部材切り出し～組み立てを班で協力して行う
- 軽くて丈夫な船の構造について（骨材を入れる前と入れた後の強度の比較）
- 品質（丁寧さ）や 納期（時間内に完成させること）どちらも意識して作る
- 船名、ファンネルマークの記載

【講座状況】



第3回講座：「船長海と船を語る」

講師：一般社団法人 日本船長協会 長田 泰英

日時：令和5年10月24日（火）1校時

【講座内容】

- 世界を航海してきた船長の、海と船の話
- 日本の海運の重要性、船舶の種類と輸送貨物
- 船員の職種と仕事内容
- 船の中での生活
（長い航海を楽しむための工夫、海上で出会える美しい景色など）
- 船員になるための進路
- 講師のキャリアヒストリー紹介、進路を考える上でのヒント

【講座状況】



第4回講座：「瀬戸内海の生態系」

講師：広島大学大学院統合生命科学研究科 小原 静夏

日時：令和5年10月24日（火）2校時

【講座内容】

- ・オンラインクイズ（Kahoot!）による海の知識の確認
- ・プランクトンの種類（植物プランクトン、動物プランクトン）
- ・赤潮被害について紹介
- ・バラストタンクを通じた害のあるプランクトンの拡散予防について
- ・講師のキャリアと進路を考える上でのヒント

【講座状況】



第6回講座：「工場見学」

日時：令和5年11月6日（月）1～4校時

見学先：今治造船株式会社 広島工場

【講座内容】

- ・今治造船グループについての動画
- ・船ができるまでの工程
- ・広島工場の概要、広島工場での建造実績
- ・今治造船広島工場の見学（バス車内からの見学）

【講座状況】



第7回講座：「港の役割」

講師：国土交通省中国運輸局海事振興部 竹本 康祐、井町 亮太

日時：令和5年11月10日（水）1～2校時

【講座内容】

- 海運のメリットについて
- 中国地方の港の紹介（近隣でどのような貨物がやりとりされているか）
- 港ランキング（大きさ、貨物取り扱量）
- 港の役割や設備、海の交通ルール
- 港に関わる様々な仕事
- 海の観光の取り組み

【講座状況】



第8回講座：「ワークショップ」

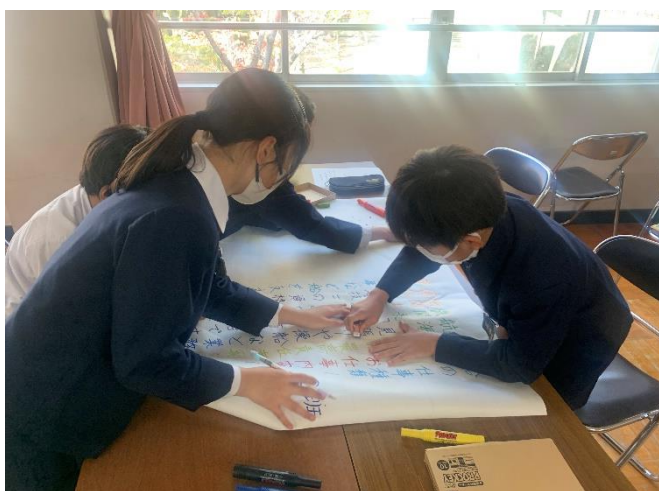
講師：リージョナルデザイン株式会社 小畑 宙夢

日時：令和5年11月22日（水）1～2校時

【講座内容】

- ・グループワーク
- ・役割分担して、模造紙に原稿を書く
- ・新聞のテーマは班ごとに設定
- ・話し合いまとめる、グループディスカッション

【講座状況】



第9回講座：「発表会」

日時：令和4年12月14日（水）1～2校時

【講座内容】

- ・教室でプレゼンテーション
- ・プレゼンテーション終了後、修了証授与

【講座状況】

